

原点から考え、NDMに貢献する。
Non-Destructive Measurement

Imaging Supersonic Laboratories Co., Ltd.

Home-page: <http://www1.kcn.ne.jp/~isl/> or <http://www.i-sl.co.jp>

有限会社 **アイ・エス・エル**

〒631-0063 奈良市帝塚山中町12-7

TEL:0742-40-2345 FAX:0742-40-2346

Email: isl@kcn.ne.jp

弊社取り扱い接触媒質の高温でも接触媒質の垂を調べた。

2008/6/10

常温では粘性の比較的高い接触媒質を用いた。対象は鉄板で高温槽で5分一定温度を保った後に調べた。

右図の計測された表面温度は上から25、125、160。測定は200まで行った。

汎用 ULTRAGELLII(-12 ~ 121) 使用範囲ではゲル状のまま、上限を超えると沸騰する。

横波用 SHEARGELL(4 ~ 32) 30程度から急に柔らかくなってしまふ。

HIGHZ HV(-18 ~ 93) 75付近から垂始める。

HITEMPCO(0 ~ 290) 200でも垂れる事は無いが、表面張力の違いで広がっていく。

PYLOGEL60/100(-45 ~ 427) 試験した200まで変化無し。

SONO900/1100 (370 ~ 593) 試験した200まで変化無し。

